

事業所名

発達支援ルームゆあーず 門真

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

1 月

24 日

| | | | |
|-----------|--|--|---|
| 法人（事業所）理念 | 地域に必要な社会資源として専門的なサービスを提供するとともに、地域の関係機関と連携をとり、より良い支援ができる施設を目指します。 | | |
| 支援方針 | 個別療育を中心に家族支援にも力を入れています。関係機関との連携も大事にし本児や家族の支えになるように支援します。 | | |
| 営業時間 | 平日 土日祝 | 10 9 時 00 分から 19 18 時 00 分まで | 送迎実施の有無 あり <input checked="" type="radio"/> なし |
| 支 援 内 容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活スキルを身に付けることを目的とし、それぞれの支援を組み合わせる支援を行います。 ・保護者とも日々の様子や体調について共有しながら、安定して活動に取り組めるように支援します。 | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの感覚などの捉え方に応じた環境設定を行い、支援に繋げていきます。 ・遊びの中でバランス感覚やボディイメージを身に付け、運動・姿勢・動作の向上を図っていくようにします。 | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・遊びの中で数量・大小・色などの概念を理解できるように支援します。 ・こだわりやルーティンに対して、環境設定や声かけ等の支援を行います。 | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・自発的な言葉（挨拶・オノマトペ・返事等）を引き出していくようにします。 ・特性や発達に合わせたコミュニケーション手段を活用し、他者とのコミュニケーション能力の向上を図ります。 | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員とのアタッチメントの形成を図り、安心して過ごせる場にしていきます。 ・1人遊びから共同遊びや複数人遊びへと発展させていく中で、他者との関わり方を知らせていきます。 | |
| 家族支援 | 保護者との情報共有を行います。 本人だけでなく、保護者自身の困りごとや相談にも対応します。 | 移行支援 | 就学や卒業に向けての支援、相談を行います。 |
| 地域支援・地域連携 | 関係機関との情報共有や、進学先の情報収集を行います。 | 職員の質の向上 | 療育内容のフィードバックを必ず行い、職員間で共有しています。 |
| 主な行事等 | 季節にあわせたイベントや遊びの設定を行っています。 | | |

事業所名

発達支援ルームゆあーず 門真

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

2025 年

1 月

24 日

| | | | |
|-----------|--|--|--------------------------------|
| 法人（事業所）理念 | 地域に必要な社会資源として専門的なサービスを提供するとともに、地域の関係機関と連携をとり、より良い支援ができる施設を目指します。 | | |
| 支援方針 | 個別療育を中心に家族支援にも力を入れています。関係機関との連携も大事にし本児や家族の支えになるように支援します。 | | |
| 営業時間 | 平日 土日祝 | 10 9 時 00 分から | 19 18 時 00 分まで |
| | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の健康状態を観察しながら、運動を通して心身の状態の安定を図ります。 ・衣服の着脱や片付け、荷物の管理などができるように環境を設定します。 | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・様々な遊びを通して、発散や運動能力の向上につなげていきます。 ・遊具や道具の扱い方を力加減を知らせ、安全に活動に取り組めるようにします。 | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・曜日や時間など、日常生活に必要な概念について視覚支援なども活用しながら学ぶ機会を作ります。 ・状況に合わせた行動や他者との距離感、気持ちをコントロールする術などを知らせる機会を作り、経験を積めるようにします。 | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・環境や場面を設定し、困った時のヘルプの出し方や言葉での伝え方について知らせていきます。 ・職員とのやりとりの中で、場面に応じた適切な言葉や伝え方を知らせていきます。 | |
| | 人間関係 社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・他者との話し合いを経験する中で相手や自分の気持ちを知り、考えるための機会を作ります。 ・ゆあーずの環境の中で、安心して通える居場所になるように関わっていきます。 | |
| 家族支援 | 保護者との情報共有を行います。 本人だけでなく、保護者自身の困りごとや相談にも対応します。 | 移行支援 | 就学や卒業に向けての支援、相談を行います。 |
| 地域支援・地域連携 | 関係機関との情報共有や、進学先の情報収集を行います。 | 職員の質の向上 | 療育内容のフィードバックを必ず行い、職員間で共有しています。 |
| 主な行事等 | 季節にあわせたイベントや遊びの設定を行っています。 | | |